

# 血管造影X線診断装置

## Allura Clarity FD20/15

当院では、奈良県初となるオランダ王国フィリップス社製の最新鋭のバイプレーン式血管造影X線診断装置を導入しました。

高精細な2D画像に加え精度の高い3D画像、CTライクイメージが得られるようになり頭頸部、腹部、四肢領域の血管内治療に威力を発揮します。

さらに従来装置と比べ最大80%の被曝低減を実現しています。

(主な用途)

- 脳動脈瘤塞栓術、頸動脈狭窄へのステント留置
- 肝臓がん塞栓
- 胆管・気管・消化管狭窄へのステント留置
- 末梢血管疾患へのカテーテル血管形成

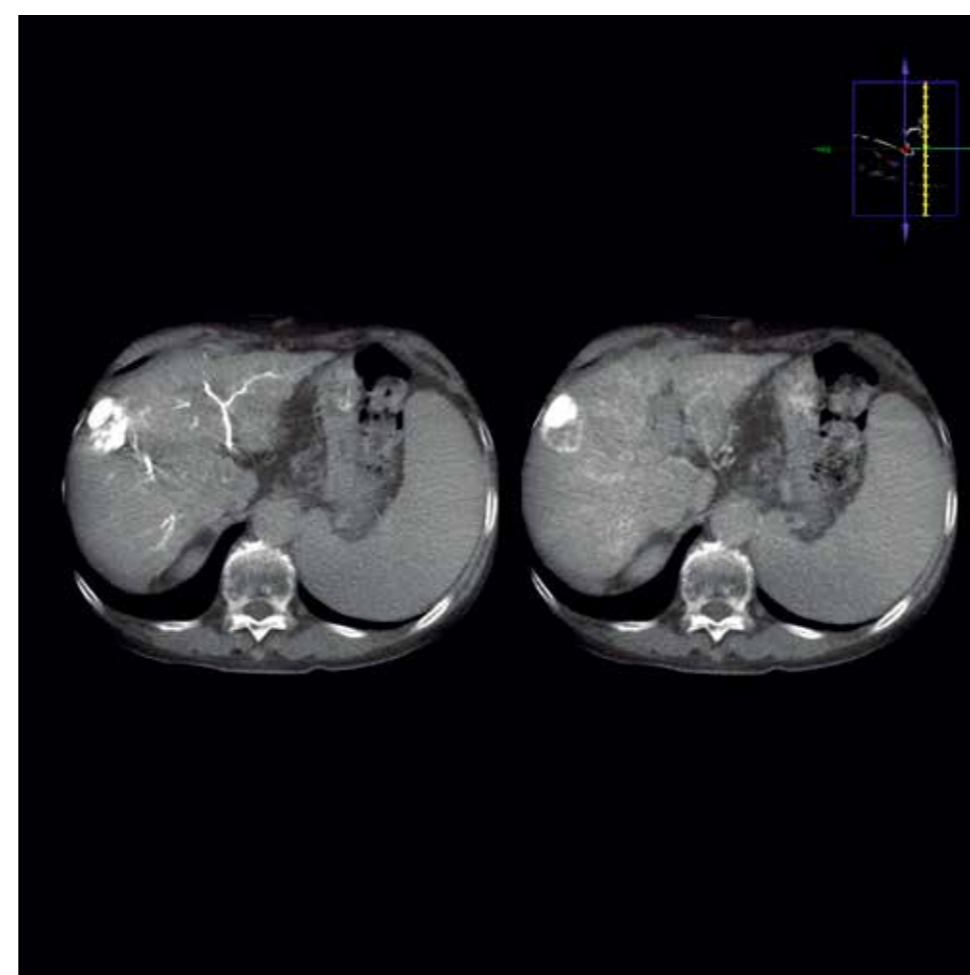


フィリップス社製

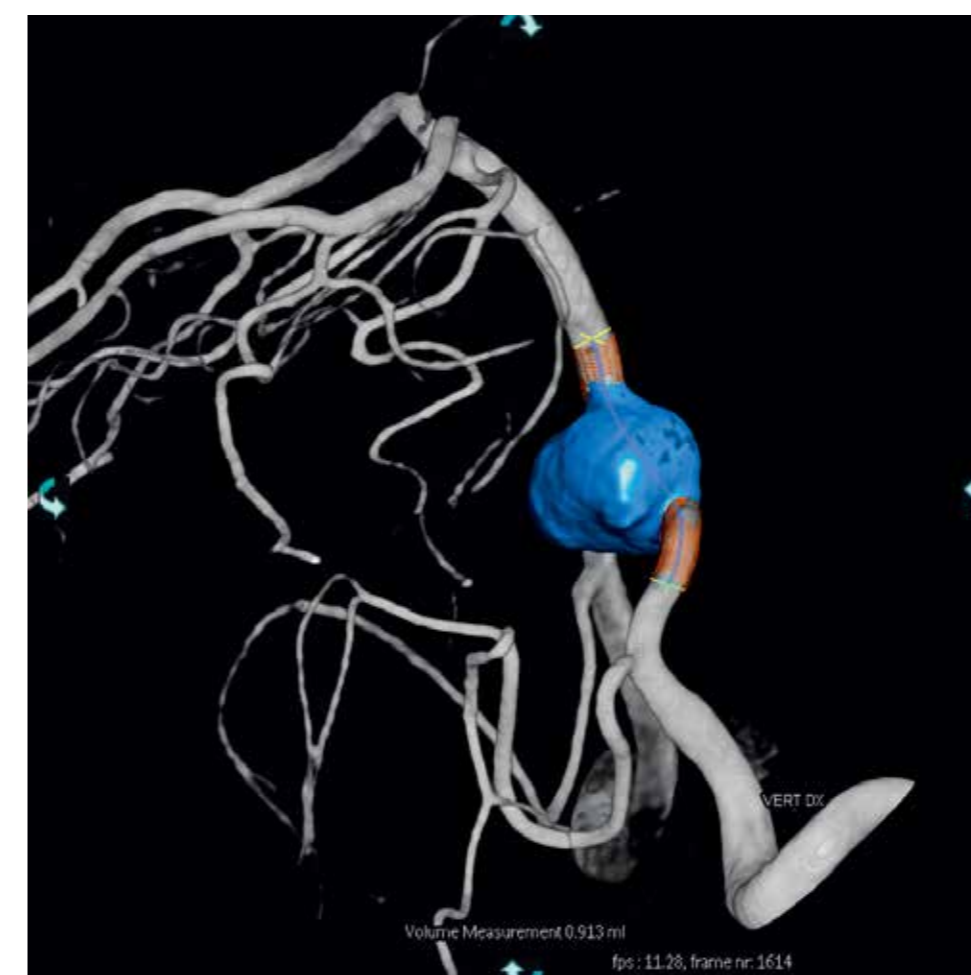
### ■ 血管造影X線診断装置での撮影画像例



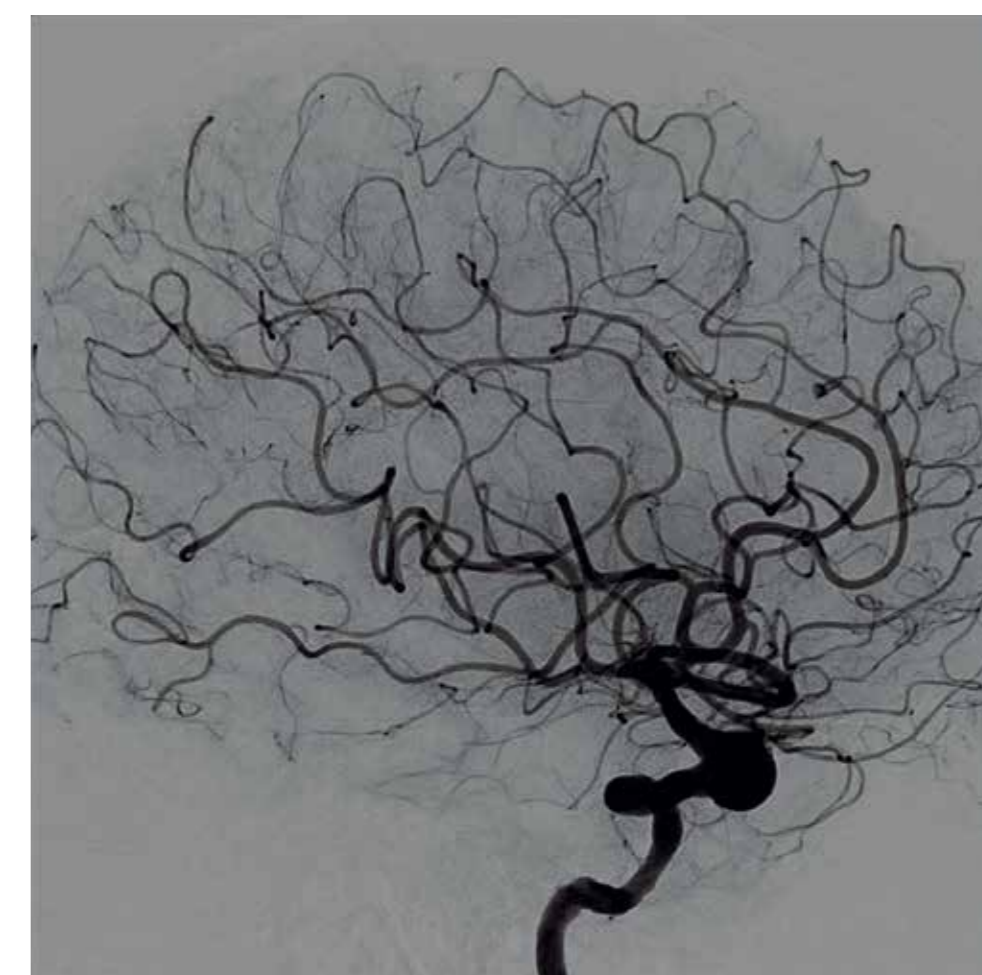
肝動脈血管画像



肝動脈造影下2相コーンビームCT画像



頭部血管3D再構成画像



頭部血管撮影画像

# 近畿大学医学部奈良病院

# 循環器系X線診断装置

## Allura Xper FD10/10

当院では、オランダ王国フィリップス社製の循環器領域専用バイプレーン式X線診断装置を導入しております。

循環器専用として開発されたシステムで鮮明な画像と低被曝化を実現しており、循環器領域での治療に威力を発揮します。

従来装置では、困難であったステントの描出も明瞭に行え、安全確実な経皮的冠状動脈形成を可能とします。

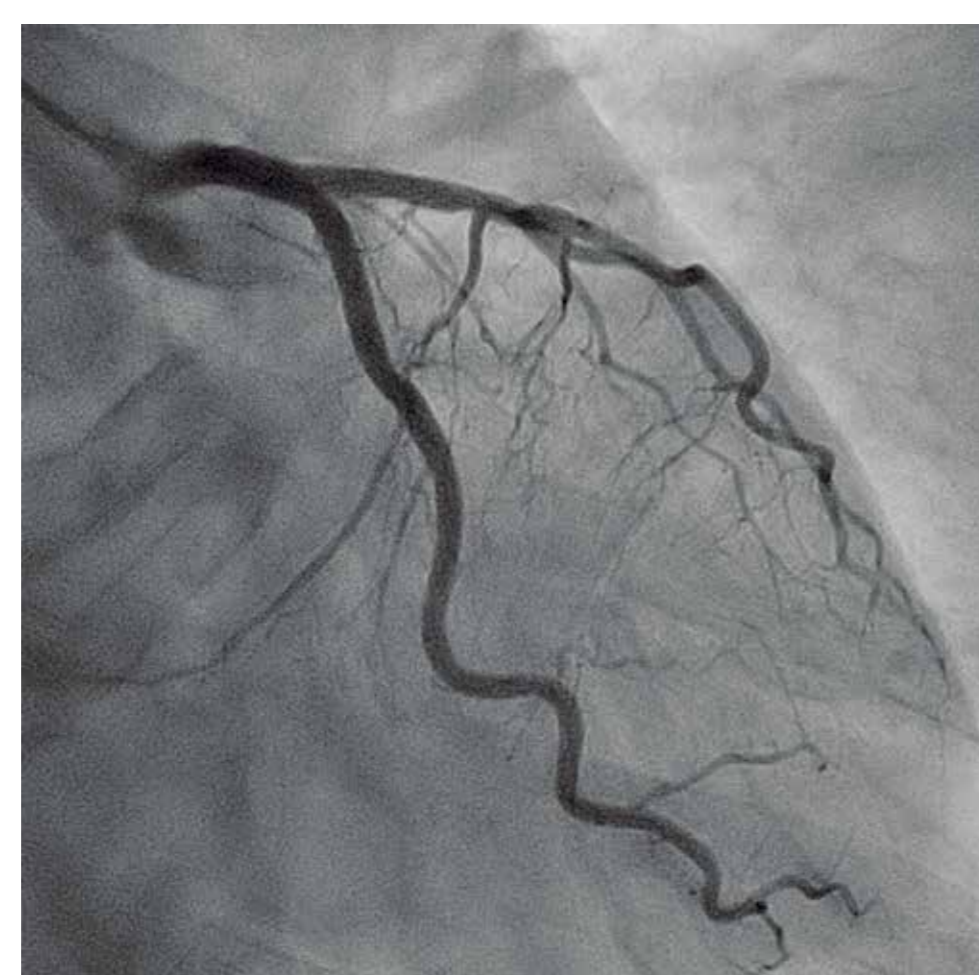
(主な用途)

- 冠状動脈や末梢動脈に対するカテーテル治療
- カテーテルアブレーション治療

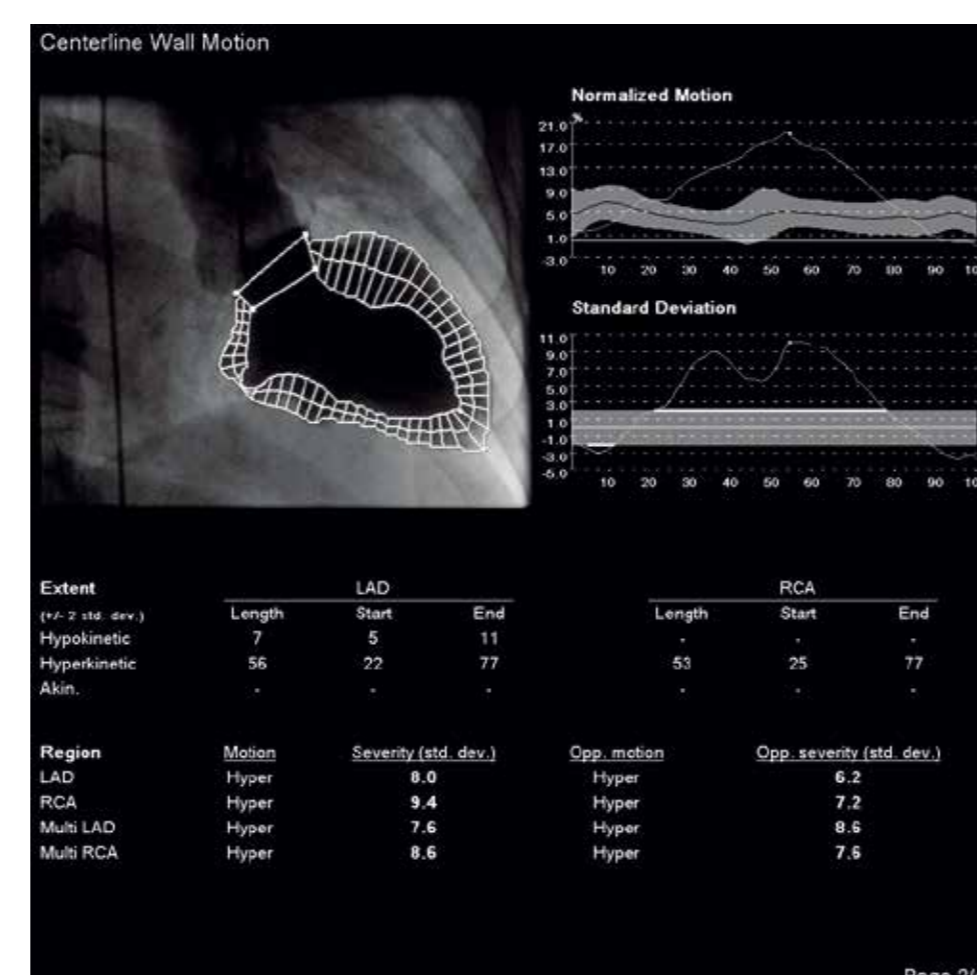


フィリップス社製

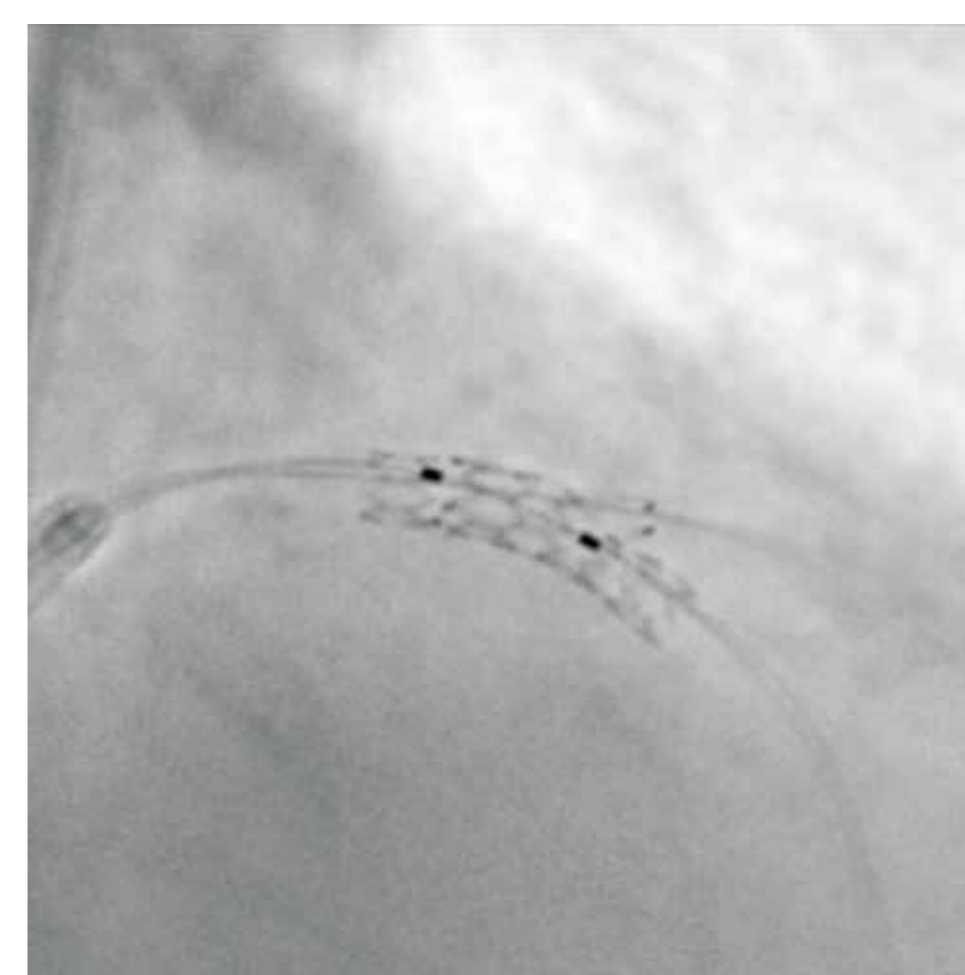
### ■循環器系X線診断装置での撮影画像例



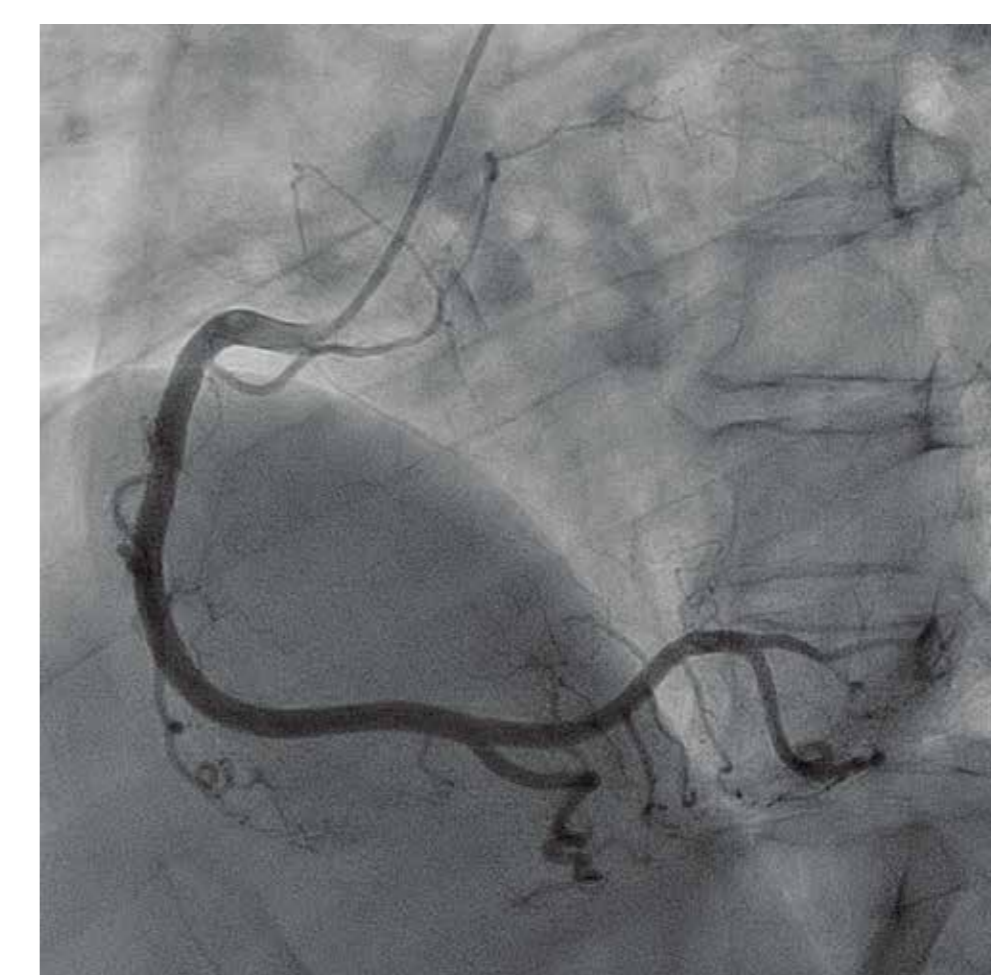
左冠状動脈造影像



左室造影解析画像



冠状動脈ステント強調画像



右冠状動脈造影像

# 近畿大学医学部奈良病院